

みなみあいづ 議会だより

第60号

令和3年4月28日



- 3月定例会・・・・・・・・・・・・・・・・ 2頁
令和3年度当初予算概要・議案審議など
- 一般質問・・・・・・・・・・・・・・・・ 8頁
12人の議員が町政を問う
- 令和3年第1回臨時会・・・・・・・・ 21頁
- 委員会活動報告・・・・・・・・・・・・ 22頁
- 議会要望活動報告・・・・・・・・・・・・ 23頁
- 町民の声・・・・・・・・・・・・・・・・ 24頁

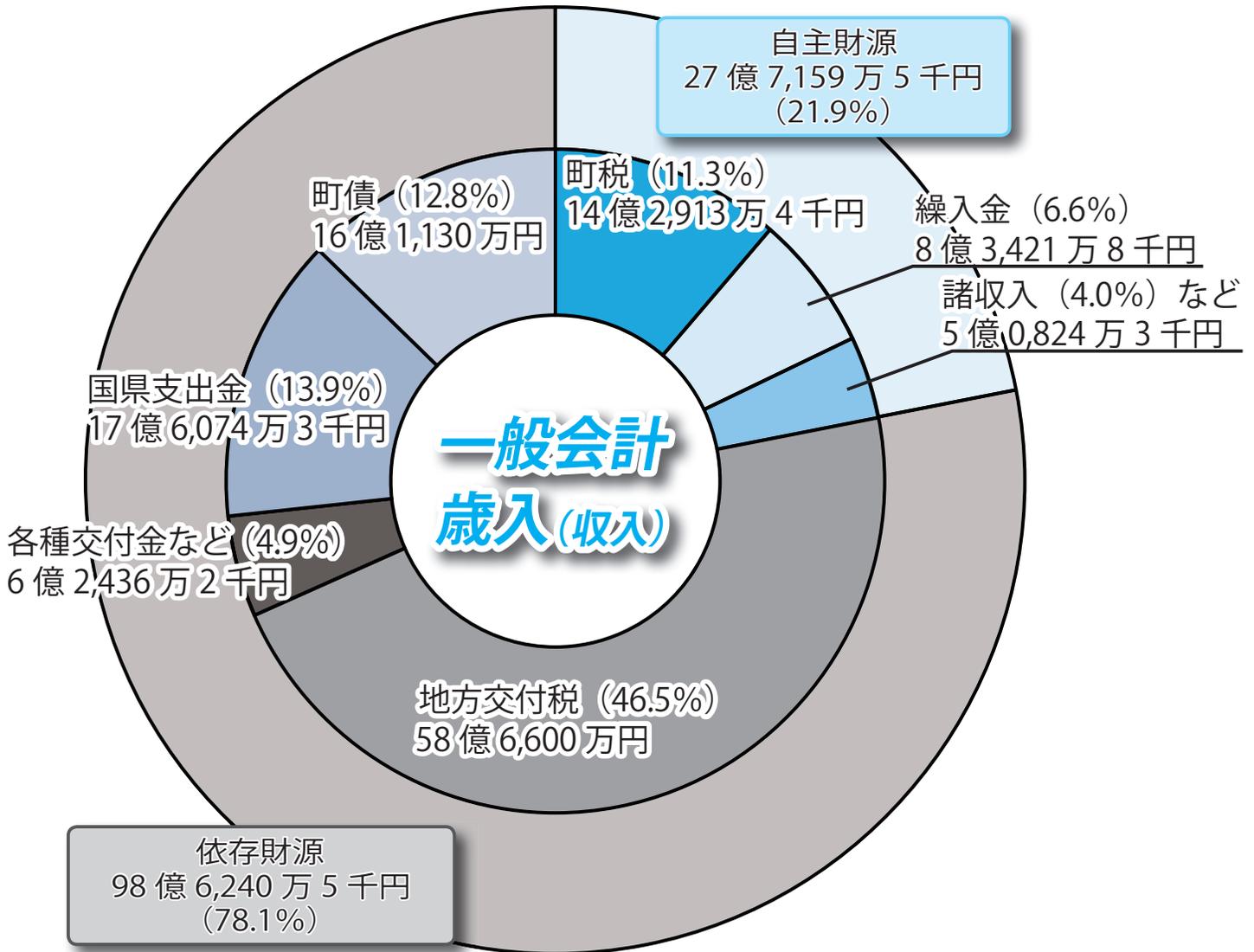
東京オリンピック 聖火リレー

3日目南会津町をスタート

→ 23頁で紹介

891万7千円

一般会計
126億3,400万円



【当初予算のポイント】

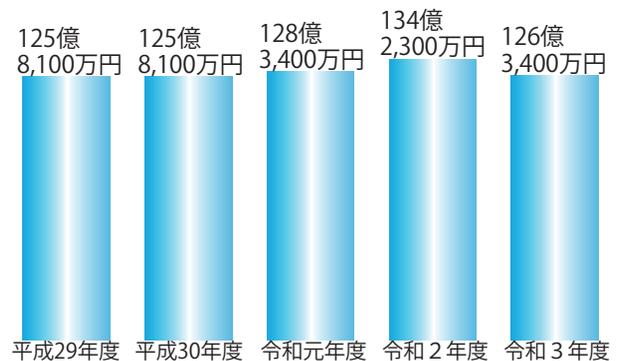
令和3年度の一般会計当初予算は、歳入・歳出の額がそれぞれ126億3,400万円となりました。

前年度と比較すると、7億8,900万円の減少となりました。

本町は合併から16年目を迎え、合併特例による財政優遇措置期間が平成27年度で終了し、さらに激変緩和期間が令和2年度で終了となりました。

町の財政は地方交付税をはじめとした依存財源(78.1%)の動向に大きく左右される財源構造となっています。

一般会計当初予算の推移

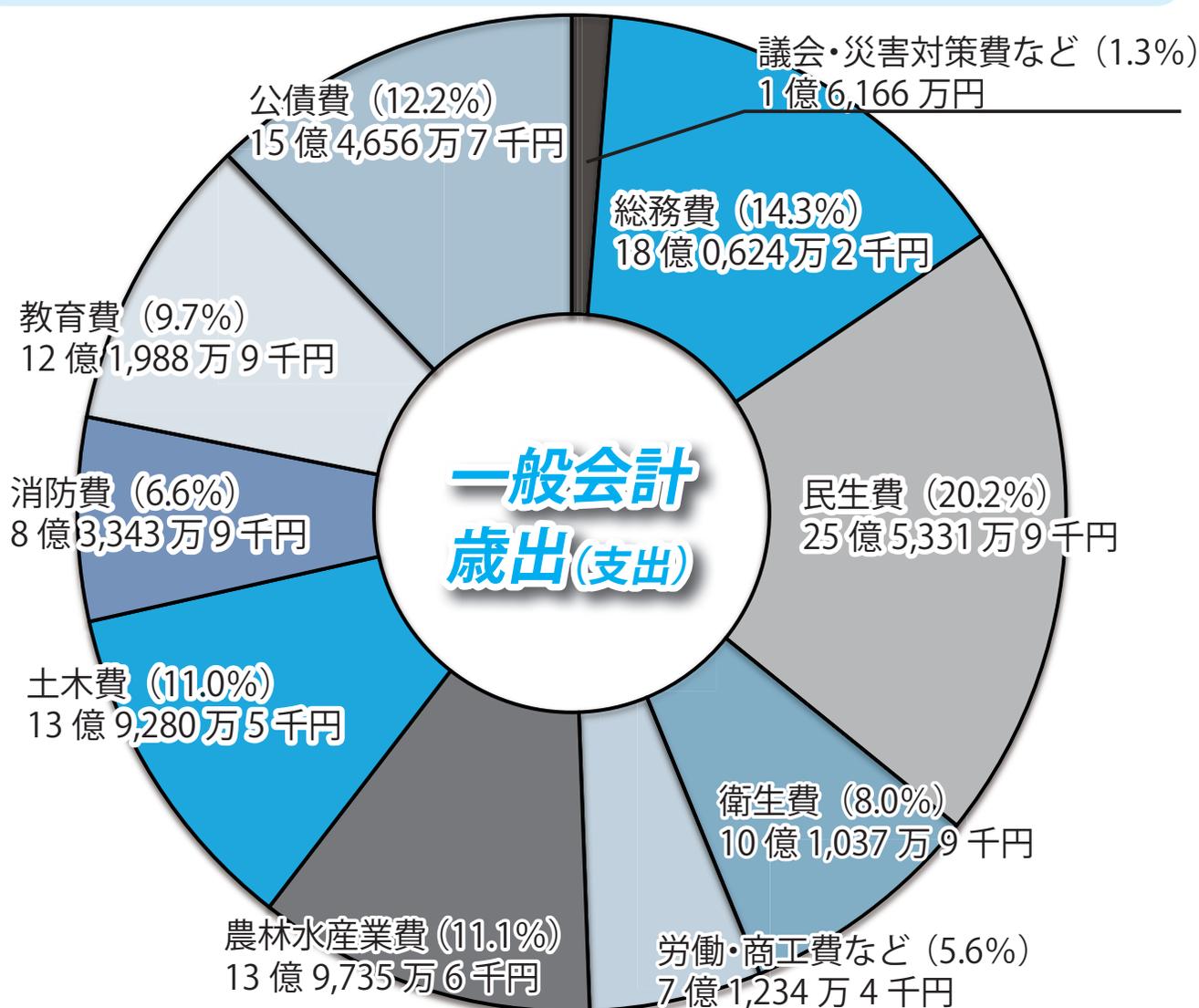


令和3年度 当初予算

総額189億9,000万円

令和3年第1回定例会が、3月12日から19日までの8日間の会期で開催され、町からは、条例改廃関係7件、令和2年度補正予算関係6件、令和3年度当初予算関係6件、報告1件、諮問1件、その他の議案9件が提出されました。

また、追加議案1件、議会からは2件の委員会提出議案が出され、慎重な審議が行われました。



【令和3年度 各種会計当初予算】

会計区分	一般会計	特別会計			企業会計	
		国民健康保険	後期高齢者医療	介護保険	下水道事業	水道事業
予算額	126億3,400万円	17億2,730万円	2億3,590万円	23億1,150万円	9億9,969万9千円*	10億9,051万8千円
前年度比	-7億8,900万円	-550万円	-60万円	2,940万円	9億9,969万9千円*	-3,333万9千円

* 下水道事業は特別会計から企業会計に変わりました。

新規事業一覧

【一般会計】

(単位：千円)

事業名	予算額 (国県支支出金)	事業目的・内容
関係人口創出事業	3,690 (1,845)	ふるさとサポーターなどの町外の方と町内の集落や事業所の交流を通して、地域の担い手確保や地域課題の解決に向けたネットワークを構築する。
特定地域づくり事業	204 (-)	過疎地域における人材不足の解決を目的に、町内の事業者が協同でマルチワーカーに係る労働者派遣事業等を行う事業協同組合を設立するための支援をする。
国道352号中山峠携帯電話エリア整備事業	68,293 (42,862)	多くの住民や観光客が利用する国道352号中山峠の携帯電話エリア不感地域解消のため携帯電話基地局を整備する。
景観まちづくり推進事業補助金	540 (-)	良好な景観形成を図るため、景観住民団体の認定を目指す団体に対し補助する。
住宅用太陽光蓄電システム設置費補助金	600 (-)	再生可能エネルギーの更なる普及と非常時における各家庭での電力確保のために設置する、住宅用太陽光蓄電システム(蓄電池)の導入費用に対し、6万円を上限に補助する。
介護人材確保対策事業	978 (-)	人材不足といわれている介護業界に対し、業界全体のイメージアップを図ると同時に、人材が参入する新たな仕組みを構築し、人材確保の強化を図る。
赤岩荘整備事業	4,654 (-)	古町温泉赤岩荘の露天風呂渡り廊下改修工事及び温泉水中ポンプを購入し、利用者の利便性の向上を図る。
保育室床改修事業	2,115 (-)	経年劣化により傷んできた床の改修工事を行い、保育環境の改善を図る。(年長組：A=35.9㎡、年少組：A=30.5㎡)
新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	44,873 (44,873)	新型コロナウイルスワクチンの予防接種に係る実施体制の整備を図る。
産地生産力強化総合対策事業	10,097 (5,314)	園芸産地の競争力の強化を図るため、優良種苗、パイプハウス等施設の導入の支援を行う。
森林病虫害等防除事業	5,533 (4,149)	森林の病虫害による被害発生が町内でも確認されたため、被害拡大防除対策を行う。
中心市街地賑わいづくり事業	1,000 (-)	中心市街地の賑わいづくりに資する自主的・主体的なイベント等の開催を支援することにより、まちなかの賑わいづくりとまちづくりに対する意識の醸成を図る。
まちなか拠点整備事業	102 (-)	上町地内のまちなか拠点施設の整備に向け、先進地の視察研修及び起業者の公募、選考のための審査会等を行う。
越後・南会津街道観光・地域づくり円卓会議運営支援事業	1,980 (990)	八十里越の開通を見据え、新潟県三条市・只見町・南会津町の連携により、沿線地域の活性化を図る。
前沢曲家集落活用事業	8,041 (5,226)	町所有の土蔵及び大杉保存館の屋根修繕工事を行い、観光施設としての活用を図る。
消防車両格納庫整備事業	58,716 (-)	消防車両格納庫(消防屯所2棟、内1棟が本体工事次年度)を更新する。

3月定例会

令和3年度当初予算概要

【一般会計】

(単位：千円)

事業名	予算額 (国県支出金)	事業目的・内容
消防施設整備事業（消防車両更新事業）	25,379 (-)	消防車両を更新する。（小型ポンプ付積載車2台、本部指揮車1台）
学校施設長寿命化計画策定業務	7,227 (-)	学校施設の適正な改修・維持保全、教育環境の質的向上に努めていくとともに、中長期的な維持管理コストを検証し、コストの縮減と平準化を図ることを目的に策定する。
男女共同参画プラン策定事業	218 (-)	すべての町民が性別にとらわれることなく、個性と能力が発揮できる「男女共同参画社会」の実現を目指し、「南会津町男女共同参画プラン（仮称）」を策定する。
東京オリンピック・パラリンピック参画事業	19,303 (6,995)	東京オリンピック大会終了後、アルメニア共和国のホストタウンとして選手団を迎えて交流事業を行い、人や文化の交流を通して地域の魅力を国内外に発信し地域の活性化を図る。
公共施設等感染防止対策事業	4,000 (4,000)	公共施設における飛沫対策の衝立や消耗品等の購入により、感染防止を図る。
新型コロナウイルス感染症弔慰金交付事業	1,500 (1,500)	新型コロナウイルス感染症により亡くなられた町民の親族等に対し、弔慰金を交付し経済的負担の軽減を図る。
オンライン診療・服薬指導等推進事業	2,495 (2,000)	インターネットまたは電話による診療及び服薬指導等を受けられる医療体制を整備する。
オンライン医療相談事業	396 (300)	24時間365日、全国の専門医によるオンラインでの医療相談が受けられる体制を整備する。
小規模事業者等活性化事業	4,840 (4,000)	新型コロナウイルスの感染予防対策や新たな事業展開への対応、集客や売り上げ回復等に取り組む小規模事業者等を支援する。
緊急経済対策利子等補給事業	7,509 (7,000)	金融機関から新型コロナウイルス対応のための融資を受けた町内事業者に対し、利子及び保証料を補給することにより、経営の安定化を図る。
地酒で乾杯！プロジェクト事業	3,122 (3,000)	町内4蔵元のセット商品の販売を通じた地産地消の推進、町外に対する地酒のPR等を行うことにより、消費量が落ち込んでいる日本酒の売上回復を図る。
飲食店等利用促進事業	7,250 (7,000)	飲食店等における感染リスクを低減させるとともに、コロナ禍に対応した会食等の定着を図るため、団体受け入れに伴う感染予防対策経費及び飲食代金の一部を助成する。
南会津に泊まって応援キャンペーン事業	53,000 (53,000)	町内観光産業の収益回復を図るため、宿泊割引サービスとクーポン券の発行等を行う。
特産品購買支援事業	4,200 (4,000)	町独自のECサイトを活用した町内物産品の町外消費回復と拡大により、事業者の収益改善を図る。
新型コロナウイルス感染症対策支援事業	2,000 (2,000)	町内イベント開催時の感染防止対策としての物品等を購入し、感染リスクの軽減を図る。
GIGAスクールサポーター配置支援事業	6,900 (6,581)	令和2年度に整備した児童生徒1人1台学習用端末を含めたICT機器の活用推進を図るため、サポーターを配置し授業での活用、校務支援などを進める。

主な内容

議案第14号

第2次南会津町総合振興計画後期基本計画の延長について

問 「第3節 福祉と子育て環境の充実を図ります」のなかで「本町では高齢者に対する生活支援や老人クラブなど関係団体の育成や支援」について、老人クラブに対す

答 育成と支援の中身は。育成と支援の中身は。

答 自主性を尊重しながら町としてしっかりとした対応をしていきたい。

教育長の任命について

議案第18号

任期満了に伴う教育長の任命案が提出され、全会一致で同意、星英雄氏が再任されました。任命された星英雄氏は、平成27年4月から教育長に就いています。

教育長あいさつ

引き続き、町民の皆様と教育大綱の理念であります次世代の地域を担う人材の育成に努めて参りたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。



再任された星英雄教育長

諮問第1号

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

適任と認める

人権擁護委員を推薦するため、人権擁護委員法の規定により議会の意見を求められた結果、近藤甚悦氏を適任と認めました。



人権擁護委員 近藤甚悦氏

議案第25号

令和3年度南会津町一般会計予算

歳入全般 新型コロナウイルス感染症の影響について

問 コロナの影響を大いに受けているかと思いますがこの町税の算定に当たっては、どのような算出根拠で行っているのか。

答 主にコロナ禍の影響で、かなりの減収になると算定しています。

また、町の経済はどれぐらい影響を受けているのか。

町の申告現場においてはあまり影響ありませんでした。ただ、町の申告窓口に来ない青色申告で税務署に直接申告される方がいますので、全容は解明できていません。

町全体の景気までは分析していない状況です。

歳入全般 交付税について

問 交付税も今年度からしっかりと減額されてくる。減額分について長期的にどのような見込まれているのか。

答 少も要因となつています。

またこのコロナで税収も減っているわけですからこれまでの事業展開をしていくためにはどのような考えでいるのか。

またこのコロナで税収も減っているわけですからこれまでの事業展開をしていくためにはどのような考えでいるのか。

令和3年度から今後5年間のベースとしましては、約54億円前後が現金で入る普通交付税、そこに臨時財政対策債を加えると、約56億円から57億円が町の普通交付税の全体額になると想定しています。

答 交付税につきま

しては、普通交付税合併算定替による特例加算が、令和2年度で終了となりまして。それが下がる原因の一つです。

さらにもうひとつ、国勢調査による人口減

衛生費

予防費

問 ワクチン接種した後の有効期限の情報は得られていますか。

答 効果についての期間は特にいただいていません。

土木費

空き家等対策事業

問 これまでと変わる部分があるのか。

答 令和3年度からは、空き家の

撤去を行う場合、行政区に対しても補助をする制度を新たに追加しました。

文教厚生委員会提出議案

国へ意見書を提出

採択 新型コロナウイルスのワクチン接種に関する迅速な情報公開等を求める意見書

問 プレミアム商品券は、これまでと変わるところはあるか。

答 本に集約し、一律30%のプレミアム商品券を発行したいと考えています。

商工費

地域振興緊急対策事業

問 次年度については、これらを一

答 づらい状況です。今のところ、予約状況は半分以下になっています。

商工費

合宿誘致促進事業

問 合宿誘致の見通しは。

答 コロナ禍の中にあつて、さらに緊急事態宣言などが長引いた影響もあり、学校の方から予約が入り

総務委員会提出議案

国へ意見書を提出

採択 福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書

福島県は、少子高齢化と人口の減少・流出が進み、震災当時と比較して生産年齢人口は約20万人も減少し、人手不足は深刻化している。
(中略)

コロナ感染拡大により、社会経済が混乱し、県民の不安や不満も日増しに強まる一方で、県民の生命と健康を守り、日常生活を支えるため奮闘する働く者がいます。社会経済の回復と安定、働く者の努力に報いることが社会の責任でもあり、極めて必要な時期でもあります。

よって、福島県の一層の発展を図るため、最低賃金の趣旨を踏まえ、福島県最低賃金の引き上げと早期発効などを強く求める意見書を提出するものであります。

新型コロナウイルスのワクチン接種が先月から開始されました。一日も早い感染収束のために、なるべく多くの皆様に、安心・納得してワクチンの接種を受けていただくことが必要です。
(中略)

また、地方自治体ではワクチンの接種体制を整備していますが、ワクチンの確保状況や配分時期が明確でないことから、具体的な計画が立てられない状況にあります。自治体に対して国が必要な情報を明らかにするとともに財政的な支援を適切に行うことも急務です。そうしたなか、大量の業務を抱える自治体窓口で混乱が生じ、ワクチン接種に大幅な遅れが発生する可能性があります。

よって、国会及び政府に対し、新型コロナウイルスのワクチン接種に関する迅速な情報公開等を強く要望し、意見書を提出するものであります。

一般質問



12人の議員が登壇

登壇順序・質問項目

- 1 山内 政 議員・・・9分**
 - ①特定地域づくり事業の進め方は
 - ②新型コロナウイルス感染症経験後の対策は
- 2 五十嵐芳道 議員・・・10分**
 - ①伊南、南郷地域にある観光施設の指定管理は
 - ②レジ袋など廃プラスチック削減の現状とプラスチックによる環境問題
- 3 大桃 英樹 議員・・・11分**
 - ①外部人材の積極的活用は
 - ②スポーツ環境の充実を
- 4 渡部 訓正 議員・・・12分**
 - ①新型コロナ感染症対策は
 - ②県立南会津病院の充実に向けて
- 5 馬場 浩 議員・・・13分**
 - ①政府の脱炭素社会宣言に対する町の取り組みは
 - ②町有林木材の利用状況は
 - ③公共施設等管理計画の現状は
- 6 湯田 芳博 議員・・・14分**
 - ①コロナ感染収束後の新たな住民生活と民営事業に対する町の独自の支援政策
 - ②「木の町コミュニティ館」建設によって期待できる林業の規模拡大と収益アップ効果
 - ③「株式会社みなみあいづ」の経営に注ぎ込む町費と町の財政不安及び町政への公正・公平
- 7 湯田 良一 議員・・・15分**
 - ①新型コロナウイルスワクチンの接種方法に町独自の工夫を
 - ②高齢者世帯買い物代行業を南会津町全域で
- 8 楠 正次 議員・・・16分**
 - ①令和3年度施政方針（基本目標）
- 9 室井 英雄 議員・・・17分**
 - ①新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種の実施に関する町の対応は
- 10 湯田 哲 議員・・・18分**
 - ①コロナ禍での健康福祉事業の重要性は
 - ②第2次南会津町総合振興計画の「次世代の地域を担う人材の育成」に向けて
 - ③図書館の重要な役割、読書の大切さを子ども達に
 - ④県のドローンによるイノシシ調査事業への参加を
 - ⑤GIGAスクール構想での授業を前に
- 11 星 光久 議員・・・19分**
 - ①有害鳥獣に関する万全対策
- 12 丸山 陽子 議員・・・20分**
 - ①施設設備の自動化を
 - ②エール券対象者の拡大を

【一般質問とは】

町の行財政全般について議員が提言を含めて町に考えを聞くことです。
令和3年3月定例会の一般質問は、18～19日の2日間にわたり行われました。



町政を問う

一般質問

特定地域づくり事業の進め方は

町長 ⇒ アドバイスを受けて準備・検討する

問

国が本格的に導入した事業協同組合設立を目指すための具体的な進め方をしますか。

町長

組合設立のために必要な調査として町内において派遣を受けようとする事業者の意向調査を行い趣旨に賛同していただける事業者を組合員として一定数募るとともに、派遣する労働者の確保を進めます。

併せて賛同を得た組合員により設立準備協議会を開催し、運営体制整備に必要な事務局職員の採用、育成、及び事務スペースの確保などを行うこととなります。さらに収支見通しなどの事業計画を作成し、出資払い込み、設立登記などの手順を踏んだうえで国からの交

問

スキー場などは、この事業組合により恩恵が受けられますか。

町長

町内スキー場での雇用は、現在の派遣労働者に代えて、他の業種の組み合わせによる特定地域づくり事業の活用により通年で働ける労働者の確保につながれる可能性があると考えます。

問

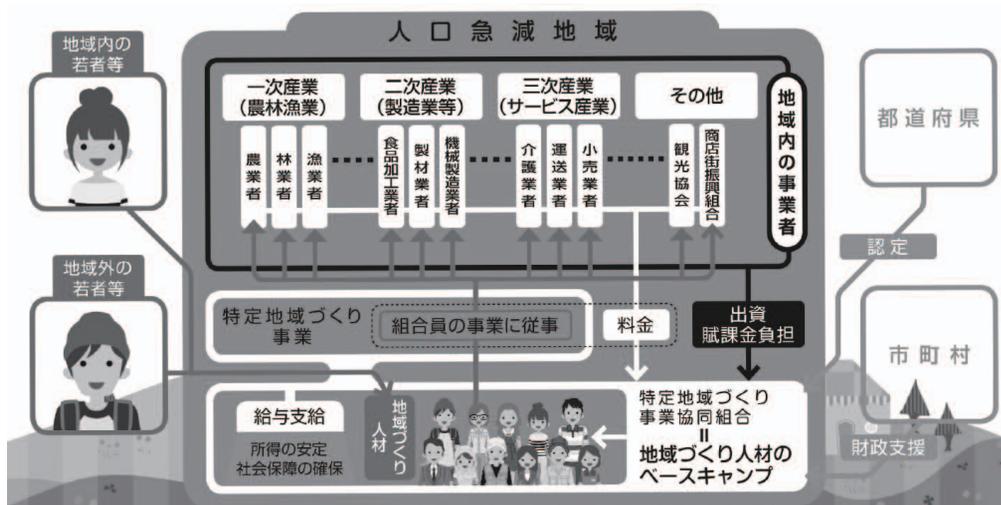
予防的処置としてのPCR検査を、町が独自で高齢者や障がい者が入居する施設従事者にできないか。

町長

高齢者入所施設の職員に対するPCR検査は、県が行うことになっていきます。今後も、県が地域の感染状況に応じて、検査を実施するものと考えています。

新型コロナウイルス感染症経験後の対策

町長 ↓ 県が感染状況に応じて検査を実施



出典：総務省HP
特定地域づくり事業組合制度リーフレットから抜粋

伊南・南郷の観光施設指定管理は

町長 ⇒ 早期指定管理者決定に向け協議



問 「高畑スキー場の指定管理は。」

町長 前^{※1}指定管理者から運営を引き継いだ(株)DMCaizuより指定管理者指定申請書が出されましたので、今定例会に管理指定の追加議案を提出します。



指定管理の申請書が出された高畑スキー場

用語

^{※1}指定管理者
地方自治体が公の施設の管理を行わせるために期間を定めて指定する団体のこと。

問 「道の駅きらら289」の指定管理は。」

町長 (株)DMCaizuから指定管理者指定申請書が出されました。防災拠点としても重要な施設ですので運営協議を進めます。

問 「小豆温泉花木の宿」の指定管理は。」

町長 指定管理者未定のため当面は町で最低限の維持管理を行い、指定管理者を模索します。先日(株)DMCaizuに内覧して頂き、興味を持って頂いたところで。

問 「南郷スキー場の指定管理は。」

町長 今シーズンはSNSでの情報発信とスタッフ一丸の「おもてなし」などで大きな評価を得ました。



南郷スキー場

先日、さいたま市教育長より令和4年度から継続的な南郷スキー場利用再開の申し出があり、今後は安定的な利用が見込める事となります。これからも継続的な運営を目指し早期の指定管理者決定に向け協議します。

プラスチックによる環境問題

町長 ↓ 適正なごみ処理方法の周知に努める

問 「レジ袋有料化をきっかけとしたライフスタイルの変革」はあったか。

町長 レジ袋の購入減が6割から8割。マイバッグを使用している方は8割程度と浸透している。

問 ^{※2}マイクロプラスチック問題への取組は。」

町長 住民の皆様と地球規模の環境保全活動に取り組めるよう、マイバック・マイボトル利用推進と使い捨て生活の見直しや適正なごみ処分方法の周知に努め、各種学習会やイベントでの情報提供を実施していきます。



圧縮され一時保管中のプラ容器 (東部クリーンセンター)

用語

^{※2}マイクロプラスチック問題
環境中に存在する微小なプラスチック粒子であり、特に海洋環境において極めて大きな問題になっている。



町政を問う
一般質問

外部人材の活用で活性化を

町長 ⇒ 各種事業展開で新しい人の流れを創出

問

外部人材を活用して、人口減少、担い手不足を補う必要があります。関係人口を増やすための方策は。

町長

首都圏の企業に企業研修の場として活用いただく「チームビルディング事業」、他地域の子どもたちを対象に本町に移り住み、町内の小中学校に通いながら、さまざまな自然体験活動や地域行事を体験する「山村留学事業」、町の外から地域を応援、交流を通し地域経済活動活性化を目指す「南会津町故郷サポーター」制度、新しい働き方や暮らしの提案を目指す「地方創生テレワーク事業」を展開し、新しい人の流れを創出します。

スポーツ環境の充実を

町長 ↓ 財源の確保を含め整備を検討

問

スポーツ環境豊かな本町では合宿誘致を行っていますが、課題は。

町長

平成26年度より仙台市周辺や首都圏にセールスキャラバンを行い、令和元年度までに607団体、延べ6万5492人の受け入れ実績があります。しかし、新型コロナウイルスの影響により、今年度は7団体、延べ461人となっています。旅行代理店の中には、新型コロナウイルス感染症の影響により休業を強いられているところもあり、セールスできない状況が続いています。

新規顧客の獲得、施

問

今後のスポーツ施設の整備計画は。

町長

現在の施設のほとんどが整備からかなりの年数が経過しており、効果的な利用を図るためには改修や、新規設備整備が必要と考えます。今後、財源の確保を含め、整備の検討をしていきます。



びわのかげ運動公園 野球場の様子

新型コロナ感染症の対策は

町長 ⇒ きめ細かな指示・指導の徹底



問

本町の2介護施設で、大規模なクラスターが発生しました。

クラスター拡大防止に向け、県の災害派遣医療チームと感染制御支援チームが町内介護施設に入りましたが、指示・指導の内容は。

町長

施設内での予防対策と、職員への予防対策の両面から徹底した指示・指導を受けました。

また、クラスター発生の一要因となった複数のサービス事業所の併用は、一つにまとめるなど、職員・施設に対し、ハードとソフト両面でのきめ細かな指導内容です。

町内事業所にも、巡回指導して頂きました。

問

介護施設の経営状況は把握していますか。

新型コロナウイルス感染症予防策の徹底により、経費負担が増加し厳しい経営環境にあると思います。

町長

現状の施設運営は、休止前の介護報酬で運営されています。

今後、休止期間の介護報酬となり、経営が懸念されます。動向を注視し、国・県への要望も検討します。

県立南会津病院の充実を

町長 ↓ 人員配置を要望する

問

南会津病院の医師1名が新型コロナウイルス感染症で、最も危惧していた一般外来の診療が休止しました。

病院の充実は、町内はもとより郡内住民にとっても生存権に関わる問題です。病院の充実に向け、今以上に要望活動を強化し訴えて行くべきです。

町長

医師や医療スタッフが

余裕を持つて仕事に取組めるよう、通常の人員配置の要望は勿論、緊急時の応援体制の構築も訴えていきます。



福島県立南会津病院



町政を問う

一般質問

脱炭素社会宣言に対する取組みは

町長 ⇒ 環境基本計画の見直しを行っていく

問

本町でも 2027年度

までの環境基本計画があるが、世界的取り組みのSDGsや、政府の脱炭素社会の実現に向けた取り組みにそった計画の追加や見直しが必要と考えますが。

町長

地球温暖化対策に取組むうえで、SDGsや政府の脱炭素社会の実現取組みに沿うことは必要です。

令和4年度に環境基本計画の見直し時期を迎えるにあたり、令和3年度から情報収集や町全体の温室効果ガス削減を目指す地球温暖化対策実行計画区域施策編の策定に着手するなど、SDGsや政府の脱炭素社会の実現に向けた取組を反映させた計画の見直しを行っていきます。

問

政府の環境負荷軽減に向け

て2050年に有機農業を100万ヘクタール、全国の圃場の25%に拡大する「みどりの食料システム戦略」に対する今後の町の取組みは。

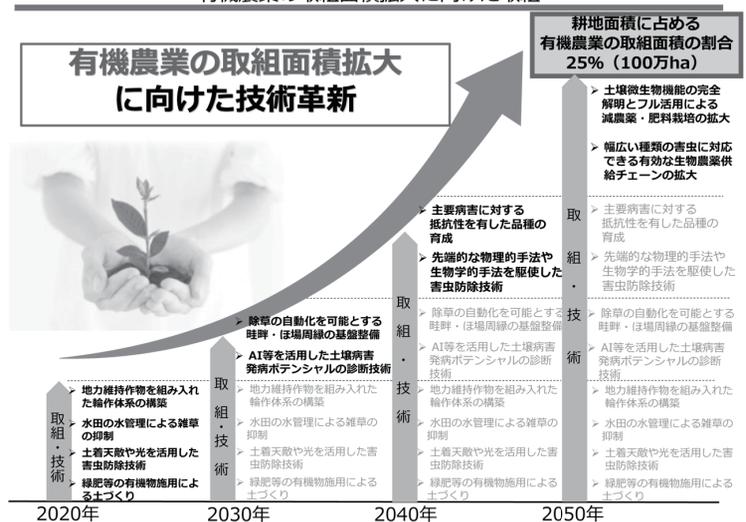
町長

有機農業は、環境への

負荷が少ないほか、食物の安全性の面から付加価値を高め差別化した販売ができる有効な手段の一つと考えられますが、一般的な慣行農業に比べ手間暇がかかり、安定した収量の確保が難しいといった課題があります。有機農業で安定した農業経営が確立できる農業者を増やしていくためには、国の定める戦略や技術革新を踏まえつつ中長期的に取り組んでいかなければならないと考えており、

地域の農業者や生産団体などの意見を聞きながら、関係機関と協議し農産物の生産力向上と環境保全の両立を目指し必要な施策を検討していきます。

有機農業の取組面積拡大に向けた取組



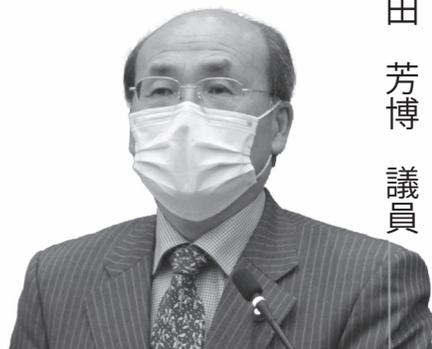
有機農業の取組面積拡大に向けた技術革新

耕地面積に占める有機農業の取組面積の割合 25% (100万ha)

その他の質問
・ 町有林利用状況は
・ 公共施設等管理計画の現状は

出典：農林水産省HP

みどりの食料システム戦略 中間取りまとめより抜粋



コロナ感染収束後の独自政策は

町長 ⇒ 各地域に応じた支援充実を図る

問

田島・館岩・伊南・南郷の各地域における住民の日常生活を支援する政策を示せ。

町長

田島地域は、新型コロナウイルス感染症の状況や利用者、ドライバーの声を聞きながら公共交通の支援を進める。

館岩地域においては、ケーブルテレビを通じた情報発信の方法と内容を検討する。
伊南地域は、民生委員や各機関と連携し、健康サロンなどの交流機会の充実を図る。
南郷地域は、集落支援員や保健師が行ってきた事業を活用し「生きがいづくり」を再構築する。

問

町の有力産業となり得る資源を提示し、新たな事業形態づくりの方向性と取組の支援を示せ。

町長

農業・林業・観光業を重要産業と位置付ける。相談の寄せられた事業者との話し合いにより、国、県、町の助成制度に関する金銭的な支援を行なう。

株式会社みなみあいづの運営と町の財政は

町長 ↓ 交流人口・雇用確保の役割を果たす

問

「株式会社みなみあいづ」の経営に町費を注ぎ込み続ける事は、町の財政に支障をきたさないか。

町長

地域資源を活用し、教育旅行や合宿誘致を通し、交流人口拡大など町の経済や雇用確保に役割を果たしている。

問

町政運営の基本に据えてきた公正公平の根幹とする基準を示せ。

町長

一人ひとりの声に真摯に向き合いながら、困った人に手を差し伸

べられる行政で有り続けたいと思い、皆様と直接お会いして生の声を聞いてきた。



株式会社みなみあいづ

その他の質問

・「木の町コミュニティ館」建設によって期待できる林業の規模拡大と収益アップ効果



町政を問う

一般質問

ワクチン接種に独自の工夫を

町長 ⇒ 接種順位の決定は国が行う

問

ワクチン接種会場の計画はどのようになっているのか。

町長

町と郡医師会の協議の結果、町内医療機関での個別接種と、町が設置する特設会場での集団接種を併用して実施の計画です。
高齢者施設の入所者への接種は施設の嘱託医による巡回接種を考えています。

問

優先順位だけでなく、高齢者に加え施設の職員や介護認定者の同居する家族の方も、一緒に接種できないか。

町長

ワクチンの接種順位の決定は国が行うとされています。
医療従事者、高齢者、基礎疾患のある方、高齢者施設などの従事者の順に接種を行います。
高齢者施設の職員は特例があり、要件を満たせば、入所者と同時に接種ができます。ただし、同居家族は該当しません。

買い物代行事業を町全域で

町長 ↓ ニーズを確認しながら検討

問

買い物に困っている高齢者のために買い物代行事業を町全域でできないか。

町長

南郷地域以外では、民間による宅配サービスなどが行われていきます。
今後は、利用状況や他の地域でのニーズを確認しながら検討していきます。



令和3年度施政方針は

町長 ⇒ 環境整備で新たな事業創出



問

コロナ感染症の影響で地域経済を支える産業の停滞に対応するため、地方創生テレワークの推進で新たな人の流れ創出とあります。具体的な内容は。

町長

会津山村道の場の宿泊棟及び、森の体験館周辺の町有施設にWiFiを設置し、テレワークに必要な備品を整備して奥会津博物館周辺を長期間滞在可能なエリアと位置づけ、各施設が連携することで利用者増加などの相乗効果を期待するものです。

問

子供を産み育てたいと思える環境の整備と充実とは。

町長

妊娠・出産・子育てに関する様々な相談が年々増加しているため、令和3年度は子育て世代包括支援センターに子育て支援員を1名増員し、必要な支援を切れ目なく提供できるように充実します。出産された方に商品券を交付する「子育てスマイル支援」を継続実施します。

問

一人暮らしの高齢者や高齢化世帯が増加する中、安心して暮らすことのできる生活支援の内容は。

町長

調理や洗濯、掃除などの支援を行う「自立支援ホームヘルプサービス」「配食サービス」「緊急通報システム」「高齢者見守り支援」「生きがいデイサービス」「高齢者除雪支援」などの各種事業を実施しています。

問

野生鳥獣の被害抑制で農家の生産意欲の向上とありますが、令和2年度本町の被害額と、町事業捕獲頭数及び令和3年度の捕獲目標頭数は。

町長

令和元年度の被害額は1872万円と同程度と考えます。目標はイノシシ760頭、シカ1192頭、サル330頭です。



町内捕獲実績（令和3年3月12日現在）

サル	イノシシ	シカ
164頭	569頭	1,321頭

町政を問う

一般質問

ワクチン接種の対応は

町長 ⇒ ワクチン供給状況により判断



問 ワクチンの保管場所は。

町長 国から配備される

デュープフリーザー（超低温冷凍庫）1台は役場本庁舎に配置して保管する予定です。

問 接種対象数は。

町長 接種対象である16歳以上の町内人口は令和3年3月1日現在1万3418人です。

そのうち医療従事者の次に接種予定の65歳以上は6142人です。

問 接種券の取扱い。

町長 接種券の交付については

国から示されているスケジュールに合わせて4月23日までに郵送する予定です。

問 ワクチンが届き次第接種を行うのか、ある程度たまってから接種するの

町長 4月26日の週に配布

予定のワクチン量は487人分と少量のため、接種実施は、供給状況により判断します。

問 接種は申込み順か、基礎疾患などでの優先はあるのか。

町長 第一段で配

分される一箱、487人分の接種は、高齢者施設に入居されている方を検討しています。

今後、供給されるワクチン量によって接種スケジュールを組んでいきます。

問 接種会場は医療機関・公の施設などか。

町長 個別接種を

町内医療機関、集団接種を公共施設で実施する方向で考えています。

新型コロナウイルス ワクチン接種のお知らせ

4月7日時点での南会津町のワクチン接種の予定をお知らせします。国から示された接種順序に従い、「65歳以上の高齢者」から順次接種を始めていく予定です。現在のところ、詳細な開始日は未定ですが、5月中には接種を開始できるものと考えています。

なお、国からのワクチンの供給状況によっては、スケジュール等が変更になる場合もありますが、その際は随時お知らせいたします。

接種対象者 南会津町に住民登録のある16歳以上の方

スケジュール

順序	接種対象者	接種券の郵送	ワクチン接種
1	65歳以上の高齢者 (混乱を避けるため、接種券は、まず75歳以上の方にお送りし、その後75歳未満の方にお送ります。)	4月下旬	5月から (開始日は未定です)
2	高齢者以外で基礎疾患のある方	高齢者接種の終了後 (現在のところ接種日程は未定です)	
3	高齢者施設等の従事者		
上記以外の16歳以上の方			

※4月26日の週に国から届く予定の1箱(487人の2回分)は、高齢者入所施設の入居者に接種予定です。

接種場所

- ▶ 個別接種 …… 町内各医院、クリニック・診療所
- ▶ 集団接種 …… 田島体育館、磐岩会館、伊南保健センター、南郷総合センター

無料送迎 集団接種会場までの送迎を予定。電話予約の順にお申し込みください。

接種回数 2回(3週間あけて、2回接種する必要があります。)

接種費用 無料(全額公費負担)

接種までの流れ

① 接種券が自宅に届く	接種時期に合わせ、一人ひとりに個別に郵送します。
② 電話予約	2回目の予約も併せてお取りいただけます。
③ 予診票の記入	「はい・いいえ」にチェック。接種希望欄に氏名自署
④ ワクチン接種(1回目)	接種券等を所持してください。
⑤ ワクチン接種(2回目)	1回目から3週間経過後に接種していただけます。

当日の持ち物 ①接種券 ②予診票 ③本人確認書類(運転免許証、保険証、マイナンバーカードなど)

お問合せ先 南会津町健康福祉課 健康増進係 TEL 0241-62-6180

南会津町 新型コロナウイルス ワクチン接種のお知らせ



コロナ禍での福祉事業は

町長 ⇒ 健康寿命の延伸を進める

問

今町民は、町内クラスターによる感染者急増により、コロナ感染への不安など心にダメージを受けています。外出できず、運動不足による筋力低下、人との会話も減り、新たな疾患への可能性も増えています。町民自らの健康維持意識の高まりは、今後更に重要です。健康福祉事業の計画は。

町長

「まちなか交流サロン」「ふれあいサロン」「生きがいサロン」などは、健康増進、介護予防、認知症対策、地区内交流のため、今後積極的に取り組みます。

問

高齢になれば日々の生活の運動量は減っていきます。散歩するには、危険な環境に住んでいる方もいます。そこで屋内でウォーキングができるランニングマシンを町で準備し、希望する方に貸し出すことで健康維持を図っては。

町長

自宅においてランニングマシンで運動することは、心肺機能を高めることや、歩行速度の維持に効果があり、介護予防にもつながると考えますが、現在は考えておりません。

GIGAスクール構想の前に

教育長 ↓ ICT技術者の支援が必要

問

先生とGIGAスクールサポーターが両輪となり、効果的なデジタル授業を進めることが重要では。

教育長

4月からは一人1台端末の授業が始まります。効果的授業にするためには引き続きICT技術者の支援が必要と考え、当初予算にサポーター配置事業委託料を計上しています。

問

本町のオンライン授業の実施は、いつごろか。

教育長

Wi-Fi環境のない家庭には学習専用Wi-Fiを貸与し、長期休業期間に端末を持帰りオンラインの訓練を行う予定ですが、実施日などは決めています。

その他の質問

- ・ 第2次南会津町総合振興計画の「次世代の地域を担う人材の育成」に向けて
- ・ 図書館の重要な役割、読書の大切さを子ども達に
- ・ 県のドローンによるイノシシ調査事業への参加を

※健康福祉事業一覧

事業名	運営	内容
まちなか高齢者居場所づくり交流サロン	シルバー人材センター	市街地在住の高齢者の交流の場。高齢者自身が講師や生徒となり・生きがいづくりの「カルチャー教室」を実施。介護予防を目的とした「さすけねえ体操」を週1回開催。
ふれあいサロン	高齢者見守り支援員	各地区において開催。令和元年度58地区で開催。参加者の交流、介護予防を目的として実施。
生きがいサロン	南会津会・町社会福祉協議会	ゲームなどのレクリエーション、作品づくりなどをおして参加者の交流、介護予防を目的として実施。

町政を問う

一般質問

有害鳥獣に関する万全対策は

町長 ⇒ 近隣自治体の状況をもて検討



問 捕獲したイノシシ・シカの報償金が県と町に差があるが、県と同額又はそれ以上にすることを考える。

町長 町鳥獣被害対策防止計画に基づいた国交付金や県の補助金を財源として活用し捕獲報償金執行をしています。近隣自治体の状況をみて検討していきます。

問 捕獲制限が度々出されるが、町として改善する考えは。

町長 農作物などに大きな被害を与えているサル・シカ・イノシシについて、町から捕獲を許可された町鳥獣被害対策実施隊の隊員が捕獲に取組んでいます。許可頭数の捕獲が満了した場合には、新たな捕獲許可を迅速にし、通年の捕獲を滞りなく実施できるよう努めています。

問 捕獲したイノシシ・シカの検査体制を整える考えはあるか。

町長 県の検査と連携して関係機関と情報を共有し県に要望していきま

問 捕獲されたイノシシ・シカなどを町おこしに活用する考えは。

町長 県内のイノシシ・シカなどは原子力災害対策特別措置法に基づき、食肉としての制限が国から指示されています。

町でも広く可能性を探りながら、活用方法を検討していきます。



施設設備の自動化を

町長 ⇒ 検討していきたい



役場トイレに設置されている自動水栓

問

多くの人々が集う公共施設などでは、感染拡大が予想されます。

現在、お手洗いの出入り口が自動ドアになっている施設はいくつありますか。

また、水道が自動化されているお手洗いはいくつありますか。

町長

お手洗いの出入り口が

自動ドアになっているところが2施設、出入り口にドアがついていないところが、23施設となっています。

また、お手洗いの一部または全部が自動水栓化されているところは18施設で、小便器の一部または全部が自動洗浄化されているところが20施設となっています。

今後は、施設管理者と協議しながら、設備については検討していきたいと考えています。

Eメール券対象者の拡大を

町長 ↓ 救急隊・薬剤師を追加

問

日々、教育現場で児童・生徒の安全、安心のために奮闘している先生方へもEメール券の対象者として、Eメールを贈ってはと考えますか。

町長

Eメール券の配布に

ついては、感染のリスクが最も高い中であっても、町民の暮らしを守るため、日夜業務にあたられた現場の皆さんを対象とする、事業所期の目的を踏襲して第2弾として実施しました。

限られた財源の中で、対象を絞り内容を工夫しながら実施しています。

この度の追加実施については、医療・介護・保育を原則としつつ、クラスターの中、懸命に対応していただいた救急隊、薬剤師の皆様を追加する形で実施していきます。

第1回臨時会

令和3年2月24日

令和3年2月24日に令和3年第1回臨時会が開催されました。

町からは報告1件、議案2件が提案され、慎重な審議の結果、可決されました。

議案第1号

令和2年度南会津町一般会計補正予算(第8号)

本件は新型コロナウイルススワクチン接種体制確保を始め新型コロナウイルス感染症対策に係る各種事業などについて、地方自治法第179条第一項の規定により専決処分したため、同条第三項の規定により承認を求めめるものです。

問

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業で介護施設とクラスター対策事業という予算で、本町に十分に対応がとられているのか。

答

自宅待機をしなければいけない利用者の方々がご利用されるであろう訪問介護に対する対応ということでご考えたものです。訪問介護事業所というものは町内に2つあり、その事業所に対する、すぐ必要となる物品の購入に対する支援をすることです。

問

弔慰金として300万が計上されていますが、これは、町が把握して直接対象者に渡すのか、窓口に来て申請するのか。

答

個別に通知をさせて頂いてそれぞれ申請をしていただいています。

問

感染症に対して、国・県の指導、管理の下で、町は国に協力をするという体制になっています。同じ南会津会の中で下郷町、只見町の施設の配慮も含めた中での検討をしていただきたい。

答

南会津会を構成する町ともしっかりと連携した中で県にもお願いをしなから、対策をしつかりとっていくということが大事だと思います。

議案第2号

令和2年度南会津町一般会計補正予算(第9号)

本補正予算は、歳入歳出それぞれ4388万7千円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ162億9662万4千円となります。内容は、新型コロナウイルス感染症対策事業や豪雪対策本部設置に伴う除雪事業の経費を計上しています。

問

保育所の支援、あるいは保育所スタッフの支援については、具体的な要望や要請は上がってこなかったか。

答

保育所や保育士の方々からの要望はきていません。

【会議録がインターネットで閲覧できます】

南会津町議会の最初の定例会(平成18年第1回)からの会議録を、インターネットで閲覧できますので、ご覧ください。

○令和3年第1回(3月)定例会の会議録は作成中につき、完成次第掲載します。

南会津町議会会議録

検索

○会議の様子は、YouTubeでご覧いただけます。

南会津町議会中継

検索

南会津町議会中継【YouTube】



※スマートフォンをお持ちの方は、右記のQRコード読み取りから直接リンクにアクセスし視聴できます。

総務委員会

湯田 哲・川島 進・湯田 芳博
菅家 幸弘・室井 嘉吉

総務委員会では、令和3年3月10日、4スキー場をそれぞれ訪問し、新型コロナウイルス感染症の影響に関する情報交換を実施しました。

●新型コロナウイルス感染症の影響について

① コロナ禍により食堂、レストランの利用者は減り、売り上げも減少、この対応としてテイクアウトも始めているが利用者は少なく、コンビニなどで弁当を買い、車で食事を済ませるケースが多く見られるとのことでした。

② コロナ禍により教育旅行や団体などの来場者が無くなったことが、入込数が減った最大の原因で、中でもたかつえスキー場では、学校関係の教育旅行でさいたま市だけで3万人、他の教育旅行で4万人、合計7万人がゼロになった影響は大きいとのことでした。

③ 南郷スキー場は、昨年秋季に自虐ネタのポスター「南郷スキー場を助けて下さい・・・」を発表し、新聞、テレビ局の取材で全国的にも話題となり、スキー場情報サイト「サーフアンドスノー」では、南郷スキー場の全国ランキングは、「パークが充実」では1位、総合ランキングで第3位となり、自分が働くスキー場のランキングが全国で上位であることは、従業員の「更に頑張る」意欲につながっているとのことでした。

従業員のアイデアを吸い上げ、すぐに実

践するリーダーの熱意も感じられました。

かつての「危機感」がばねとなって「様々なアイデアをみんなで出し合い」「努力すれば」「頑張れば」必ず結果が得られるという実感しているということでした。

④ 4スキー場が、町民の働く場、冬のスポーツを楽しむ場として、町民にも遠方から来てくれる方々にも愛され利用されるスキー場であって欲しい。

スキー場の存続・発展のためには、全町民が一丸となって様々なアイデア・提言を出し合いながら取り組むことの重要性を、再認識できました。

●今シーズンの入込状況等（2月末現在）

スキー場名	入込数
たかつえスキー場	61,920人
高畑スキー場	21,857人
南郷スキー場	21,297人
だいくらスキー場	38,911人

産業建設委員会

渡部 訓正・湯田 良一・馬場 浩
高野 精一・山内 政

産業建設常任委員会では、3月定例会開会中の令和3年3月16日に新さゆり荘（今議会では、会津高原星の郷ホテルに名称変更）建築工事箇所裏山山腹斜面にある界地区用水路に、倒木が覆いかぶさり用水路の水が溢水し、建築工事箇所には大量の水が流入し電気設備等の交換が必要となったことから、山腹斜面の崩落箇所現地調査を実施しました。

今年には降雪量も多く、現地調査時点でも1mを超える積雪量がありました。用水路の倒木は撤去されていましたが山腹は急斜面のため、今後も斜面崩落の危険は生じると感じました。今後、再発防止に向け対策工事の実施となるが、現地状況を十分に検討して行うよう求め、現地調査を終了しました。



右奥建物（新さゆり荘）



崩落箇所を視察する産業建設委員会

新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症が全国に拡大し緊急事態宣言下の昨年4月24日、南会津町議会全員協議会を開催し、南会津町議会新型コロナウイルス感染症対策支援本部（正副議長、各常任委員会委員長の7名）を設置し、南会津町新型コロナウイルス感染症対策本部と連携のもと、町民皆さまの感染防止と地域経済の確保を求め取り組むことを進めてきました。

こうした中、南会津町においては、昨年9月から今年2月まで、高齢者施設のクラスターの発生などにより多くの感染者を出しました。この3月に入り、何とか落ち着きを取り戻していますが油断することはできません。

国は、3月21日、2回目の緊急事態宣言を解除しましたが、第4波の感染拡大を多くの専門家が危惧しています。

この間、南会津町議会新型コロナウイルス感染症対策支援本部は、全議員による情報の共有と町民皆さんの声を行政に反映させることを基本に、クラスター発生時は週1回の定例会を開催し、町長へ下記の要望書を提出し施策への反映を求めてきました。

南会津町議会新型コロナウイルス感染症対策支援本部が町へ要望した内容について

要望年月日	要望内容
R2.4.24	①遠出や帰省による感染防止の注意喚起 ②少雪経済対策の観光誘客宿泊等助成事業の凍結・中止
R2.5.19	①高齢者世帯のマスクの給付 ②家庭生活の長期化による経済負担軽減のため水道基本料金の減免の検討 ③昨冬の少雪により経済的影響を受けた観光関連事業者への支援策を ④国・県の助成や給付に該当しない事業者への対策を
R2.10.16	①郡医師会・県立南会津病院と連携、発熱者の受診体制の整備 ②コロナ禍の長期化の中で農業、事業者への相談体制と支援対策 ③新たな生活スタイルの中で地方への移住が注目され、積極的な移住策を ④農産物の新たな販路拡大を ⑤各種イベントの精査・見直しを
R3.2.2	①介護施設等のクラスターの収束に向け県との連携で全力を注ぐ ②介護施設等の休業に伴う利用者・家族への負担支援を ③介護施設事業者への支援を ④介護従事者・医療従事者等への支援金の支給を ⑤自宅療養者への支援を ⑥感染者の葬儀経費の支援を ⑦速やかなワクチン接種に向けた体制作りを

【表紙の紹介】

東京オリンピック聖火リレー

3日目南会津町をスタート



リレー中継地点で
応援する様子

東京オリンピック聖火リレー3日目、出発式が南会津町で行われました。

表紙は、第一走者渡部さん（南会津町出身）が聖火を掲げ、サポーターランナーと走り出す場面です。

沿道では、オリンピックを盛り上げるイベントが併せて行われました。

町民の声

南会津町へU・Iターンしてきた方へ、移住されたきっかけや町の魅力をインタビューしました。



左から白井裕二さん(41歳)、麻衣子さん(40歳)夫妻は、現在もスノーボード選手として、全国大会に出場するなど活躍している。

Q Iターンして、何年目ですか？

白井さん 8年前に田島

地域の針生地区にIターンしました。

Q 勤め先は？

白井さん 通年でペンション経営、冬期はスノーボードのインストラクターをしています。現在、台鞍山スキー場で、スノーボードスクールを開設し、指導しています。

Q Iターンをする前は？

白井さん 神奈川県横浜

市に住んでいました。Iターンをする

Q きっかけは？

白井さん スノーボード

の選手をしていた中で、妻と知り合い、結婚。そして、妻の親が経営しているペンションに入りました。

Q Iターンをするに当たり、不安は？

白井さん Iターンをするに当たり、不安

白井さん 特になかった

です。南会津町の魅力

Q は何ですか？

白井さん 自然が素晴ら

しい。小さい頃、ぜんそく

で、空気の良い所に住みたいと思っていました。スノーボードも好きです。

Q 現在困っていることは？

白井さん 仕事が少ない

ことです。(クリエイターの仕事につければ南会津町の魅力を発信したい)

子供が小さいので、現在の医療体制では不安です。また、燃料代、特にガソリン代が高い

と思います。

Q 今後の目標は。町行政に求めることは？

白井さん 今後の目標は、町行政に求める

ことは？

白井さん スキー場の利

用者数の拡大を図るため、呼びたい人に対するPRはどうするか、

スピード感が必要。

ライブカメラをスキー場内に設置・発信し、魅力を伝えたい。

雪質が良いことをアピールすることで、お客さんは来ると思いますが、

Q 私たちIターン者の目線でもアピールを。最後に一言どうぞ。

白井さん 私は南会津町

が好きです。これからも、ここに住んでいきたい。水はきれい。雪も豊富で、雪質もすばらしいことを、多くの方に知っていただくためPRしていきたい。

議会を傍聴してみませんか

議会を傍聴する手続きは簡単です。本庁3階の議場傍聴席入り口で住所と氏名を書くだけです。傍聴席では、提出された議案も閲覧できます。

令和3年第2回定例会
6月11日(金)開会予定

議会広報委員会

委員長 丸山 陽子
副委員長 馬場 浩
委員 五十嵐芳道
川島 進
渡部 訓正
湯田 哲

【発行】福島県南会津町議会 【編集】議会広報委員会 【印刷】馬場印刷所

〒967-0004 福島県南会津郡南会津町田島字後原甲3531-1 TEL:0241-62-6310 FAX:0241-62-1288

【ホームページ】<http://www.town.minamiaizu.lg.jp/gikai/>